

ほうかつだより

令和 6年度 第2号

電話 079-289-1703



地域包括支援センターでは皆様の権利を守る取り組みをしています



高齢者を狙った詐欺被害が増えています！
消費者被害の情報を市内23カ所の地域包括支援センターで共有し、同じ被害が起きないように啓発活動を行っています。



最近、姫路市内で起こった事例

<事例①> 訪問買い取り業者による詐欺

買い取り業者の男性が自宅を訪問。売りたい湯呑を見せたが、「宝石はないか？」「(はめていた指輪を)売れないか？」と言ってきた。もしかして詐欺では？と怖くなり、業者に帰ってもらうよう伝えたが、座り込み帰ってくれそうにない。たまたま近所の人が通りかかったので助けを求めた。買い取り業者の男性は湯呑も置いて帰っていった。

<事例②> クレジットカードの番号を聞き出す詐欺

「+1」から始まる番号から電話があり、有料サイトの利用料金が未納となっている。今から特定のコンビニエンスストアで支払うよう言われたが、「近くにないので行けない。」と答えたところ、クレジットカードの番号を教えてほしいと言われた。数字が小さくて読めないと伝え、電話を切った。

<事例③> 地域包括支援センターの職員を名乗る詐欺

地域包括支援センターの職員を名乗る男性より電話があった。生活の困りごとがないか、デイサービスに行っているか、一人暮らしか等の個人情報を探ねられた。家族と同居している事を伝えた途端に電話が切れた。海外の回線と思われる番号であった。

消費者ホットライン

い や や

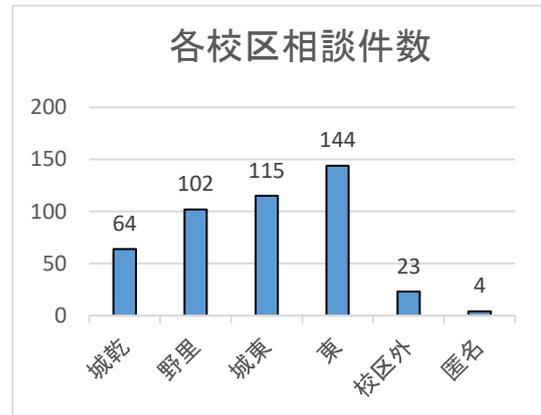
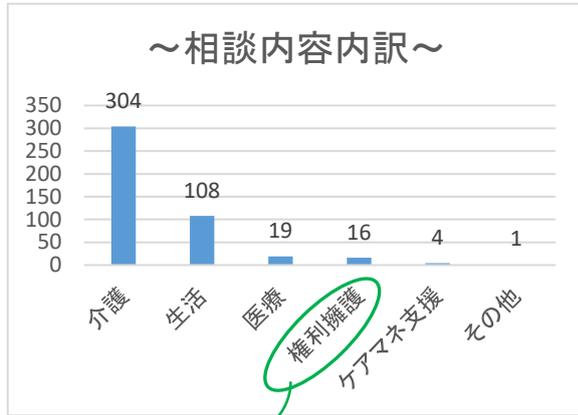
☎ 188

平日 . . . 消費生活センターの相談窓口につながります
土・日・祝 . . . 国民生活センターにつながります



令和6年度上半期 相談件数・相談内容

令和6年度、当センターでは452件の相談がありました。
令和5年度と比べ35件増加しています。
各校区の相談件数と内容はグラフの通りです。



地域包括支援センターでは、関係機関と連携しながら

日常生活自立支援事業 や **成年後見制度** 等の制度へ繋ぐ支援を行っています。

<例>

ATMの操作がわからない・・・

どこの通帳かわからない・・・

光熱費の支払いが滞っている・・・



契約は難しく不安・・・

一人暮らしで頼れる身寄りがいない・・・

「相談先がわからない」といった困りごとも、まずは当センターまでご相談ください。

姫路市城乾・東光地域包括支援センター

〒670-8530

姫路市坂田町3番地(保健所1階)

TEL 079-289-1703

FAX 079-289-1638

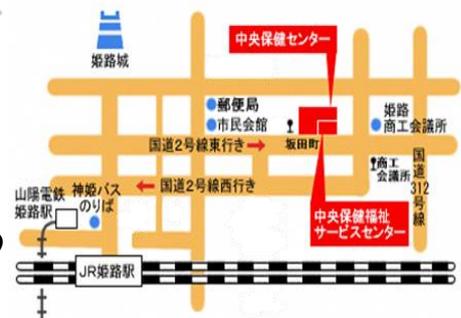
開所時間:

平日(月曜～金曜)

午前8時35分～

午後5時20分

(土・日・祝はお休み)



(姫路市から姫路市社会福祉協議会が受託し運営しています)